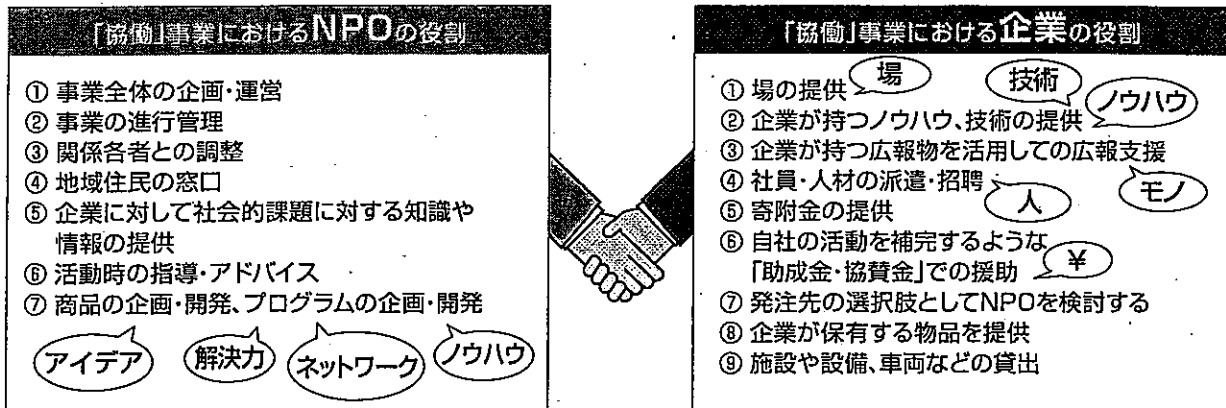


## 「協働」の内容と提携形式 得られる成果とは？

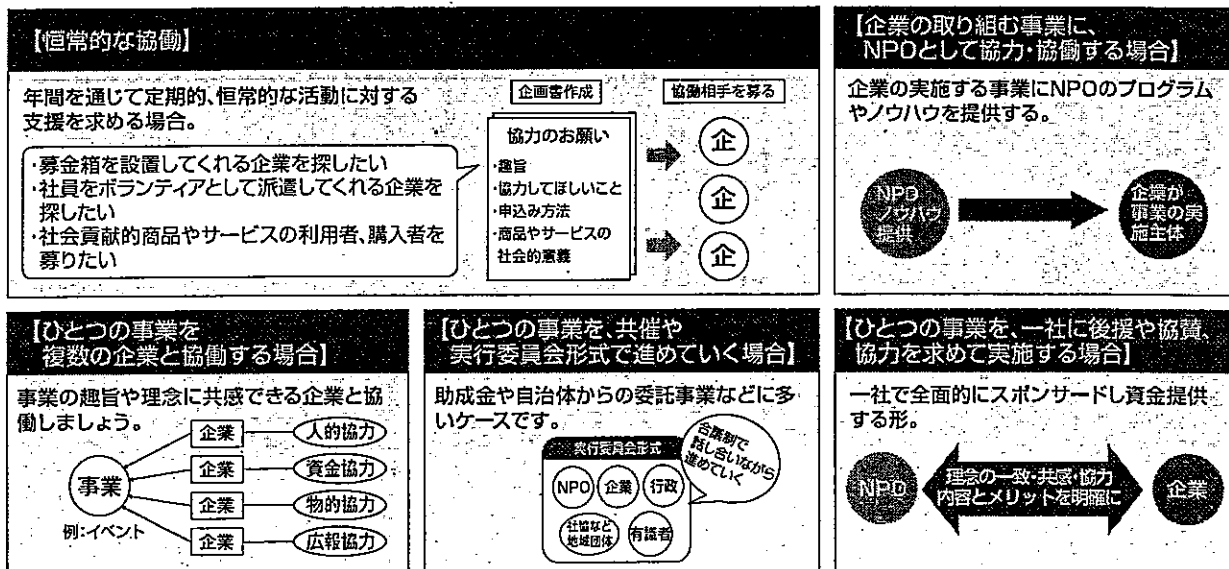
企業が取り組みやすい内容としては、「環境の保全・リサイクル活動」、「まちづくり・地域活性化」などが挙げられていますが、自分たちの事業領域と企業がやりたい領域がマッチすれば、「協働」の可能性は広がります。

### 「協働」の内容

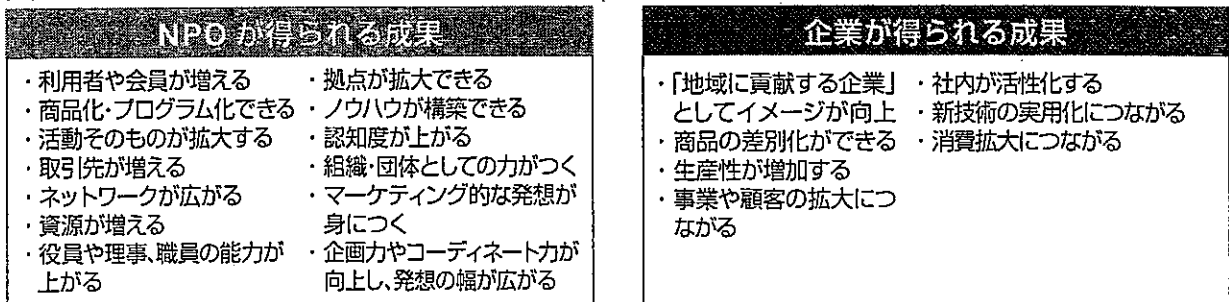
「協働」は、お互いの強みを持ちより、社会的課題を解決するために、事業スキームを構築し、実践していきます。その際、それぞれの役割を明確に進めていくことが重要になります。



### 「協働」の形式



### 「協働」することで得られる成果



「協働」の過程で、人材が育ち、新事業の芽が出る可能性が広がる。お互いに刺激を与え、高め合う。

# 協働事例

事業名/車いす用雨カバー「ヌレント」開発事業

分野/福祉

NPO等 特定非営利活動法人 クックルー・ステップ

企業 トヨタハートフルプラザ福岡

## 【解決したい社会的課題】

車いすを利用する障害児者は雨の日の移動はどうしても濡れてしまい、同じような悩みを持つ保護者が多かった。

## 【「協働」のステップ】

平成20年8月  
クックルー・ステップの古賀理事長がトヨタハートフルプラザ福岡(福祉車両の総合展示場)の東さんに相談(理事長自身が雨が降る日の子どもの送り迎え時、両者ともずぶぬれになるという問題を抱えていた)

同プラザの東さんは同NPOの古賀さんの困ったを解決したい、まずは「台つっくってみよう」ということで、社内の協働体制のもと開発がスタート

介助者が操作しやすく、利用者も雨に濡れない製品にするために雨よけがあるベヒーカーやイラストをモチーフに具現化し、約1年後に完成。商品化の方向で話が進み、「博多弁」濡れんどもよ[から]「ヌレント」と命名し、全国で販売スタート

## 【協働内容と役割分担】

商品開発は、試作品を何度も作り、クックルー・ステップのメンバーやサービスの利用者がモニターとなり、保護者、介助者、ヘルパーなどの立場から数え切れないほどの意見交換を行い、改良を重ねて完成させた。

クックルー・ステップ	トヨタハートフルプラザ福岡
<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデア</li> <li>モニタリング協力</li> <li>広報</li> <li>補装具(障害者自立支援法)認定のための働きかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品開発</li> <li>全国で広報</li> <li>制作・販売</li> </ul>



受賞歴など  
 ・平成21年度ふくおかを元気にする共助社会づくり活動表彰(NPO・ボランティアと企業の部)  
 ・第7回パートナーシップ賞

事業名/椿の植林・保全活動

分野/環境

NPO等 新上五島町

企業 資生堂

NPO等 市民団体やぶつばき会 五島住民

## 【解決したい社会的課題】

国内で数少ない椿生産をしていた長崎県の新上五島町が地域衰退の一途をたどり、産業がなくなり町に活力がなくなる。

## 【協働のステップ】

資生堂の研究開発部が国内の椿オイルを探していた※

調査の結果、五島列島で椿を栽培していることが判明

資生堂担当者が現地入りし、町の農林課担当者に意向を伝え、そのことをきっかけに町長までが参加する取組になる

新上五島の町民は、自分たちの土地を見直すきっかけにもなり、山に入って手を入れる人が増えた、という現象も出ている

※資生堂の購買部と研究所が、「TSUBAKI」という商品に使用する椿オイルを国産のものでまかないたいと探していたところ五島列島に行きついた。

## 【協働内容と役割分担】

新上五島町の手入れ不足の里山を整備し、椿の植林、保全を行い、そこから採取した油を資生堂シャンプー「TSUBAKI」に使用する。植林保全活動に資生堂の社員も参加、「搾油体験」で学んだり、採れた油を資生堂が買い取ることで、町にお金が回る仕組みと地域住民と企業の交流を通して、まちの活性化へつなげている。

新上五島町	やぶつばき会	資生堂
<ul style="list-style-type: none"> <li>住民への呼びかけ市民団体との調整</li> <li>資生堂との調整</li> <li>山の持ち主との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植林の下準備と植林した後の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアに参加した社員が植林、保全活動に参加</li> </ul>

※今後について:植林した木から10年後ようやく油が採れるようになる。「TSUBAKI」を販売しているドラッグストア「サンドラッグ」の社長が下五島出身ということで新上五島だけでなく下五島にも椿の植林が広がりがつつある。

受賞歴など  
 ・第21回地球環境大賞  
 日本経済団体連合会 会長賞 受賞